

講演会

「ブロンズ像の歴史と継承」



東海大学では屋外彫刻のメンテナンスを「触る美術鑑賞」の絶好の機会ととらえ、保存と活用の両立したプログラムとして各地で実践を重ねています。美術作品に直接手で触る体験は、ユニバーサル・ミュージアム（誰もが楽しめる博物館）の実現にもつながっています。

今回の講演では、世界中に数多く存在するブロンズ像の保存と継承について、お話をお聞きするとともに、ユニバーサル・ミュージアム活動で文化庁長官表彰を受賞された国立民族学博物館の広瀬浩二郎教授と八ヶ岳美術館学芸員の塚崎美歩さんとのフリートークも実施いたします。

日 時：令和 7 年 12 月 11 日（木）

午後 1 時 30 分～

場 所：八ヶ岳美術館

講 師：東海大学資格教育センター

しのはら さとし
准教授 篠原 聡 さん

※公開講座ですので一般聴講も可能です。興味のある方はどなたでもご参加いただけます

※講座は中止または内容が変更となることがあります。

※講座はライブ配信いたします。また、講座の写真は広報・ホームページ等に掲載されることがあります。参加者の様子が映り込む可能性がありますのでご了承ください。

講師紹介



東海大学資格教育センター
しのはら さとし
准教授 篠原 聡 さん

出身：東京都 2006 年 3 月、成城大学大学院博士課程後期満期退学。2006 年 4 月、東海大学課程資格教育センター特任講師、2008 年専任講師、2012 年准教授。

現在は、東海大学資格教育センター准教授、学長室（松前記念館担当）課長。



講座はインターネット配信いたします。視聴をご希望の方は、下記アドレスまたは右の二次元コードからアクセスしてご覧ください。<https://youtube.com/live/bTrPOdbq4WQ>

